

## 令和 2 年度 第 2 回関市廃棄物減量等推進審議会議事録

開催日時	令和 2 年 9 月 24 日（木）13 時 30 分～15 時
会 場	関市総合体育館 2-1 会議室
出席委員	高村明宏、松田長司、長屋正幸、木元正徳、土屋昭代、八代英彦、遠藤俊三（会長）、後藤幸子、山中孝浩、北村房子、小島宏太、計 11 名
欠席委員	後藤明美、各務剛児、山藤茂（副会長）、市村由華、服部登世子、上村勝幸 計 6 名 （敬称略・順不同）
事務局	和座宏之（環境課長）、波多野正人（課長補佐）、青山優（主任主査）、寺師隆博（書記）
その他出席者	業務受託コンサルタント（株式会社興栄コンサルタント）豊田崇文、和泉佳成
傍聴者数	0 名
議 題	（1）前回会議資料の確認と関市の人口推移について （2）家庭のごみに関するアンケート調査結果 （3）ごみ処理の課題と今後の施策の方向性

### 議事要旨

	開会
	市民憲章唱和
事務局	当審議会の委員数は 17 名でございます。本日の出席委員は 11 名ですので、委員の過半数の出席となります。規則第 2 条第 5 項の規定により、会議が成立したことをご報告させていただきます。
会長	<p>大変気候も良くなり過ごしやすくなりました。</p> <p>ごみを出さないことに知恵を絞ったり、資源として再利用・再活用したり、適正な処理をして貴重な環境資源を次世代に引き継ぐことが、私達の大切な役割であると思っております。</p> <p>現在は平成 18 年度に策定された基本計画に基づいて進められていますが、前回会議で市長から頂いた諮問では、来年度から始まる基本計画の策定に向けて意見をお聞きしたいとのことでした。みなさまから多くの意見をいただきたいと思っております。</p> <p>今回の審議会を踏まえて、次回施策の提案が出てくると思っております。</p> <p>よろしく申し上げます。</p>
事務局	それでは、条例施行規則第 2 条第 2 項の規定により、会議の議長は会長が行うことになっておりますので、これより会議の進行を遠藤俊三会長にお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。
会長	議題（1）について事務局に説明を求める。
事務局	議題の説明の前に、1 点ご説明させていただきたいことがございます。前回会議資料また、今回事前配布資料に添付されております審議会委員名簿ですが、委員の所属、氏名とともに住所も明記しておりました。これは個人情報保護の観点からも適切ではないと判断いたしまして今回より削除させていただきました。また、すでにお配りしております名簿に関しましては取り扱いを十分注意していただきます様お願いしま

	す。
事務局	議題（１）について説明。
会長	議題（１）について質問を求める。
委員	資料２の関市の人口減少について、図１と表１の令和２年の値が違うのはなぜか。
事務局	図１は関市人口ビジョンに示された推計値であり、表１は今年の実績値を掲載しているため、異なります。
委員	関市人口ビジョンの推計値で計画は進めていくのですか？
事務局	市の計画は、人口ビジョンに基づいて作るようになります。
会長	議題（２）について事務局に説明を求める。
事務局	議題（２）について説明。
会長	議題（２）について質問を求める。 質問なし。 議題（３）について事務局に説明を求める
事務局	議題（３）について説明。
会長	事前質問は大変良い物であったと思います。ありがとうございます。 意見１は、質問者が「自治に向けて」と書いていますが回答は「自治会」とあります。自治会未加入者や他団体もありますので、質問者が書いているように自治会だけでなく自治活動に繋げていかなければならぬと思います。 質問３に関連して、武儀地区には民間の回収ボックスもなく古紙類の収集がなくなり高齢者が困っていることが、前回会議で示されたがその状況はどうなっていますか。
事務局	まだ解決に至っていません。民間業者と調整を行いつつ、自治会と回収ボックスの設置を検討している最中です。
会長	自治、共助を含めて自治会がどこまでできるのかを試すために、遅らせているのかと思っていました。早く解決できるようにしていただくと良いと思います。
委員	紙資源の回収に費用がかかるから止めたとのことであったが、ペットボトルなどの資源ごみもスーパーで回収してくれているのでこちらもなくせるのではないかと費用をかけてまでペットボトルなどを集めている理由があるのか。
事務局	古紙類は集めた紙で収集費用がまかなえなくなり収集を続けるためには 1000 万円程度の委託費用がかかることが分かった。この市の収集がなくなった時に、現在は民間回収ボックスや集団回収で古紙を回収するシステムが確立されており、市の収集をなくしても受け皿となると考えて廃止しました。 ペットボトルやビン、缶についてはご意見を元に影響を考えて、今回の計画の中で考えることもできていると思っています。
委員	市が資源ごみの回収をやめた場合のデメリットは。
事務局	今は資源として集めています。市が集めなくなった場合は、市民の方が民間のところに持って行っていただくか、燃やせるごみ、燃やせないごみとして出されるケースも増えることから、市民の皆様の負担が増えることになると思います。
委員	うちはペットボトルや缶が多く出るので、月１回の市の収集を待ってられないから、毎週妻がスーパーなどの資源回収に出しています。

	7000万円もかけて資源にしているのであれば、ルールを破ってごみを出している人を取り締まればいいのか。
事務局	ごみが増えるのはあくまで推測です 民間回収ボックスではビン・カンがないところがあります。
委員	うちは民間回収ボックスに行かないですし、みんな必ず行くスーパーで足りるのは。高齢者もスーパーには必ず行きますから。
事務局	アンケートの10ページを見ていただくと、白色トレイをスーパーに出す人と市の収集に出す人はほぼ変わらない結果となっています。しかし、燃やせるごみに出す人も2割以上います。みなさんが資源に出してもらえればごみは増えませんが、燃やせるごみに出す人もいるので、市の収集を止めるのであればスーパーなどで資源にすることを誘導するような施策が必要になると思います。
委員	関市のホームページで白色トレイなどは積極的にスーパーを活用するように書かれていたが、現状と整合性がないように思う。 今後スーパーを活用していくのであれば、協定などを結ぶことも必要ではないか。 どの程度まで税金を使って資源を集める方針なのか。
事務局	白色トレイの売却料は微々たるものです。関市の人口規模ではすべてを集めても売却価格で収集費用はまかなえません。 白色トレイに関して言えば、回収している理由は循環型社会のためです。
委員	スーパーに積極的に出せばいいのか、関市に積極的に出せばいいのかどちらでしょうか。
事務局	燃やせるごみとして出されなければ、スーパーでも市の収集でもどちらでも構いません。
事務局	市のホームページの掲載内容は確認させていただきます。 今後の方針については計画の内容と関わりますので、みなさんと話していきたいです。
委員	板取にはスーパーやドラッグストアもないので、資源の収集がなくなるとごみを出すために車で1時間かけて出かけるということになってしまう。そういうことも踏まえて計画を考えてほしい。
委員	板取では買い物はどうしてますか？
委員	車を持っている人は車でスーパーまで行くが、高齢者はバスなどで買い物に行かなければならない。
委員	バスだと確かに資源ごみを抱えて乗っていくのは難しいですね。
委員	関の町中であっても高齢者はごみを出すのに不便。うちはたまたま近くに回収ボックスがありますが、ダンボールなど重いものを高齢者が遠い回収ボックスへ持っていくのは大変だと思います。収集の頻度を減らしてでも、ステーションへ回収に来てもらえるとうれしいです。
委員	資源ごみの処理費用で6800万かかるって知りませんでした。 田舎の方ではダンボールなどの古紙回収にも困っているようです 古紙の回収に困っているから自治会で収集しようかと話があったが、集団回収が再開することになったので見合わせた。

	古紙類は 1000 万円かかるのでやめると言っていたのに、資源は 7000 万円もかけて集めているのは理屈が合わないのではないかと。
事務局	古紙類についてはこれまでは市がお金を払っていなかったもので、払うようになったタイミングで見直しをして廃止しました。 ペットボトル、ビン、缶、トレイについてはお金をかけて集めていますが、この計画の中で考えていければと思っています。
委員	ごみ袋が値上がりすることから、湯沸かし器のタンクを改造したものでごみを燃やす機械を作って売ってる方がいますが、いいのでしょうか。市から問題ないと言われたので作って売っていると言っています。 かなりの数が売られたようで、近所でもそれを使って燃やしている人がいます。ごみを燃やすのは良いのでしょうか。
事務局	だめです、環境課がいいといったことはないです。岐阜県の八代委員からご説明いただいても良いでしょうか。
委員	廃棄物処理法において、黒煙を出さないなど、焼却及び焼却炉の構造の基準が定められており、ごみを焼却する際に、この基準に合致していない場合は、野焼きと同様に指導等の対象となります。 基準を満たしていない焼却炉を製造、販売することは、廃棄物処理法で規制されていませんが、それを使って焼却を行う行為は、法に抵触します。 廃棄物処理法の基準を満たした焼却炉も販売されていますので、そうした焼却炉を設置することもできますが、岐阜県の場合、時間当たり 30kg 以上の焼却炉を設置する場合は県に届け出が必要です。
会長	そうなると、基準を満たすものであれば燃やしてもいいのか。 野焼きは良いのに、なぜごみを燃やしてはいけないのかと話を聞く。
事務局	基準をクリアしているものであれば燃やしても大丈夫です。 農業の一環として、畑で稲や籾殻を燃やすのは、土壌を改良する目的であれば法律で取り締まることはないです。 今回の話はだめだと思うので、通報されるかご相談をお願いします。
委員	今の野焼きの件で、売ることは問題ないが買った人がどう使うかが問題です。野焼きは焚き火や農業で燃やすことは例外的に認められています。焼却炉は 800 度以上で燃焼できるものとか、外気と接することがないとか、ダイオキシンを発生させないとかの基準があり、ドラム缶とかではだめなんです。 今回のような違法な焼却は自治会などで注意してもらいたいと思います。燃やしている人は違法と知らないから燃やしているので、そういった方には教える必要があります。 別添資料 2 の目次に評価がないように思うので、入れる必要があると思います。基本計画に評価基準を入れることが馴染むのかどうか分かりませんが、投入した予算が十分な効果が得られたか、パフォーマンス評価をする必要があると思います。 アンケートをしてもらいましたが、自治会やまちづくり委員会を巻き込んでヒアリングを行い、組織の意見も吸い上げて計画を作ってもらいたいです。別添ステーションの金網でごみ袋が破れて悪臭がしたので対策したりした。

	<p>「防犯カメラ作動中」の掲示板を自作して設置したが効果はなかったが、設置用看板の作成支援や提供、防犯カメラの設置などの対策関連での予算化を期待したい。</p> <p>指定袋じゃない物で出した人がいたが、市役所で調べて出した人を特定して文書指導してから改善した。</p>
委員	<p>食品ロスや海洋プラスチックごみ問題への啓蒙活動も市の役割かと思いますが、そちらの取り組みも検討して欲しい。</p>
会長	<p>食品ロスについては市のマスタープランにも掲げてあったと思います。</p> <p>15年先の計画なので海洋性プラスチックの問題についても計画に反映させる必要がある。</p>
委員	<p>今年はコロナの影響で川にバーベキューの人が増えましたが、ごみがすごいことになっているケースがある。</p> <p>うちの自治会のごみステーションもバーベキューのごみを分別せずに捨てられていったことがあり、自治会で分別して板取事務所で処分してもらった。</p> <p>岐阜県全体として、バーベキュー後のごみの処理についての啓蒙活動を行ってほしい。</p>
会長	<p>知らないことが多いので情報提供をしっかりとしてほしい。</p>
委員	<p>うちも畑で野焼きしていましたが、通報されたことがありました。</p> <p>時間帯や燃やし方に気をつけるよう回覧が来ましたので、主人に注意して小分けにして燃やしています。</p>
会長	<p>コンポストの売上など普及についての資料はありますか。</p> <p>数値は増えているのか減っているのか？</p>
事務局	<p>コンポストの補助金の申請は横ばいです。</p>
委員	<p>コンポストの補助材だと、ホームセンターに市の補助金があると書かれていない商品もあるので、書くようにしてほしい。</p> <p>自治会に入っていない人はごみ出しをどうしているのでしょうか。</p> <p>昨年退職して主夫をしているが、食品のトレイやラップはなぜこんなにあるのかと思う。関市だけの問題ではないので、これを改善するとごみの減少を図れるのではないのでしょうか。</p> <p>バーベキューの人が帰り道に捨てていく人はよく目立つ。</p>
委員	<p>会長から次の世代につなぐという言葉があった。人口が減少する時代に向けて、民間や自治会と協働で負担を少なくする仕組みを考えていただきたい。</p>
委員	<p>西部支所近くの中学校の駐車場に資源ごみのボックスがある。学校の回収ボックスを環境課は把握しているのか。そこに出しても良いものなのか。</p> <p>学校の回収ボックスを普及させるならPRが必要では。</p>
事務局	<p>環境課で把握しています、次回10月号の広報に案内を掲載予定です。</p>
会長	<p>古紙の収集がなくなって新たに学校に設置したところと、以前から生徒会などが独自に集めている所があります。</p> <p>今の基本計画の目標達成が出来ない見込みであると、特に資源化率については厳しいと。資源をスーパーなどへ持ち込みがあるので市での回収が減っている。収集量が減ると市の把握できる資源の量が減り資源化率が下がるが、市民の資源化への意識等</p>

	<p>の把握ができなくなるのではないか。</p> <p>民間の回収ボックスはどこの人が出したかわからないので、関市の量がわからないと聞いている。資源の量の把握について県や他の市との連携は難しいのか。</p>
委員	<p>国の一般廃棄物実態調査において、岐阜県全体の傾向としてもリサイクル率が低下しています。この理由として、民間が回収しているものはこの調査の対象外とされているので、民間の回収ステーションが増加している現状で、統計上の資源化量が減少しているためだと考えられます。</p> <p>こういった実態を把握するため、県では古紙の回収事業者に対し、独自にアンケート調査を実施し、回収量を把握しています。</p> <p>県内他市の中にも、同様な調査を行っているケースもあるようです。</p>
事務局	<p>以前民間業者に報告してもらったこともあるが、他市とまとめて回収しているので、関市だけの正確な数値を出すのは難しいと言われている。</p>
会長	<p>どのような目標値にすれば市民の努力が反映されるのか、今の目標値では評価できないので、新たな評価指標を決める必要があります。</p>
	<p>閉会</p>
事務局	<p>自分が自治会長の時、ごみステーションに「防犯カメラ設置中」のステッカーを張ったところ、不適正ごみの排出がなくなった。関市中心部については資源ゴミの回収場所が多くあるため、市の資源ごみ回収量が少なくなっている。市街地の資源ごみ収集については人口問題も含め今後考えていかなければならない課題である。</p> <p>次回開催 11 月 19 日を予定。</p>